

事業予告

「SDGsとボランティア・市民活動」講座

～誰でもできることで誰かの助けになることを見つけませんか?～

持続可能な開発目標、SDGsの17項目をテーマに、ボランティア・市民活動について考え、活動の一步をふみ出し、行動することが大切です。その中で地域の人々と継続的に関わりのあるまちづくりを目指します。グループワークも行い、楽しくSDGsを学べる講座です。

【日時】5月18日(土) 午後2時から4時

【場所】福祉センター 2階学習集会室

【対象】市内在住・在勤・在学の高校生以上の方で、
ボランティア・市民活動に興味のある方

【定員】20名(先着順)

【講師】梅澤朗広(うめざわあきひろ)氏

(SDGs サポートーズ(株)代表取締役社長)

【申込み】4月8日(月)より、ふっさボランティア・市民活動センターの電話・
ファックス・メール・窓口にて受付開始。



メール申込
QRコード

手話講習会(入門)(基礎)

耳や言葉の不自由な方の福祉と生活を守り、日常生活の不便を軽減するため、手話(言語のひとつ)のできる方を養成するとともに、聴覚障がい者に対する理解と関心を深めることを目的として、毎年開催しています。興味のある方は是非ご参加ください。

◆入門編〈夜〉

【日時】5月8日(水)～令和7年3月5日(水)の間で毎週水曜日 全35回 午後7時～9時

【対象】市内在住・在勤・在学の高校生以上(優先)で、手話経験のない方

◆基礎編〈昼〉

【日時】5月10日(金)～令和7年3月7日(金)の間で毎週金曜日 全35回 午前10時～12時

【対象】市内在住・在勤・在学の高校生以上の方(優先)で、手話経験1年以上の方

～共通事項～

【定員】20名(先着順)

【会場】福祉センター 2階学習集会室 ※会場の変更が生じる場合があります。

【費用】参加費1000円(別途テキスト代3300円入門・基礎の内容を含む。DVD付き)
※テキストをお持ちでない方は、購入していただきます。

【申込み】4月2日(火)～4月18日(木)の間に福祉センター等にある所定の申込用紙で、
直接または郵送でふっさボランティア・市民活動センターへお申込みください。
後日、開講式のご案内を送付します。

※電話、FAXでの申込み。

「送付先住所」〒197-0004 福生市南田園2-13-1 福生市手話講習会 運営委員会 宛

※難聴者・中途失聴者の方はご相談ください。



福祉センターにてイマドキの子育てや子どもの接し方、子育て支援ボランティア活動や孫育てに役立つ内容を学ぶことを目的に開催しました。

講師には昨年に引き続きNPO法人 孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子(ぼうだ あきこ)氏をお招きし、福生市の特長に合わせた講演を行っていただきました。

参加者からは、「子育て中の保護者の人たちにも聞いてほしいなと思いました。」「褒めると認めるの違いが分かった。」「時間を忘れる楽しい講座でした。嫁さん、孫の顔を思い出しながら傾聴しました。」といった声が数多く寄せられました。

子育て支援講座は令和6年度も実施する予定なので、ぜひご参加ください!



福祉体験授業

1月31日(水)・2月1日(木)福生第二小学校
4年生の車椅子福祉体験授業を行いました。車椅子を初めて触る子、使った経験がある子など様々でしたが、改めて段差や坂道を経験すると操作の難しさや、乗ってわかる怖さを学んでいました。最後には一人で乗り操作方法を学び、お友達同士で教え合い上手に操作していました。

2月20日(火)福生第三小学校
4年生は、ういんぐす柿崎氏から今までの体験談や音声や録音の機械を使って生活していることを聞き、視覚障がい者の誘導の仕方や声のかけ方を体験し、ういんぐすのメンバーの歌を聴き、目の見えない方についての接し方を学習しました。



2月7日(水)・14日(水)都立福生高等学校
福生市聴覚障害者協会のご協力のもと定時制で手話体験授業を行いました。生徒さんから手話を交えて挨拶を受け、講師の皆さんも驚かれています。授業は、挨拶から始まり、自分の名前を紹介したり、ジェスチャーゲームで伝えたりしました。2日間でしたが「聴覚障害者を身近に感じるようになった」と皆さんが打ち解けた楽しい授業となりました。

2月13日(火)福生第七小学校
5年生が車椅子とボッチャの体験をしました。ボッチャは初めての子も友達と楽しく体験できました。車椅子はボランティアさんが付いて車椅子の広げ方、段差やスロープを乗る人と押す人が交代して体験しました。



2月29日(木)福生第三中学校 「地域の方々から学ぶ」講演会
ボランティアについての講演会をFVAC職員として実施してきました。ボランティアについてのお話をした後に、ボランティア体験として田園通りのゴミ拾い活動を生徒16名と一緒にしました。生徒からは、「ボランティアの楽しさやいろんな種類があるのがわかった」「福生にこんなにゴミが落ちているとは思わなかった」「ゴミ拾いをした達成感で嬉しくなった」などの感想をもらいました。これからも若い世代にボランティア活動の楽しさややりがいをも知ってもらえるようお手伝いさせていただきます。



今回の福祉体験授業を通じて、子ども達が自分と他者の違いを理解し、誰に対しても優しくなれるそんな豊かな心を育む活動へ、今後とも皆さまのご協力をお願いいたします!

登録団体より 福生おもちゃの図書館チューリップ

【子どもと関わるボランティア活動をしてみませんか？】

◆福生おもちゃの図書館チューリップ・ボランティア募集中！◆

「おもちゃ図書館」は、「障害のある子どもたちに、おもちゃの素晴らしさとおもちゃの楽しさを」との願いから始まったボランティア活動です。現在は、障害の有無にかかわらず、だれでも遊ぶことのできる「子どもの交流の場」として、また子育て中の保護者の身近な相談の場として活動しています。月1回、2～3時間の活動でも構いませんので、興味のある方は、まずはお気軽に見学へお越しください！

【会場】福祉センター地下 教養娯楽室

【主な活動内容】①開館の準備・備品の管理 ②開館中の見守り

【活動日】第2・第4土曜日 10:30から15:30

【その他】おもちゃ図書館ボランティアに関心のある方であれば、年齢・性別・経験等は不問

【問い合わせ】ふっさボランティア・市民活動センターへ

電話：552-2122（土日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分）

メール：fvac@fussashakyo.or.jp



おもちゃの図書館
チューリップのHP

新規登録団体紹介

手話講習会運営委員会

代表：溝越 美代子

福生市民のための手話講習会を開催します。

場所：福生市福祉センター

開催：【入門】35回／年、【基礎】35回／年

※手話講習会の開催日時などの詳細は、市広報・社協広報・ふっさボランティア・市民活動センターのHPなどでお知らせします。

こどもカフェ

代表：小宮 三紀子

放課後（3時半～6時頃まで）児童館の所定の部屋でカフェを開放し無償で飲み物と軽食を提供します。居合わせた人達と会話したり勉強したり、安心してくつろいで過ごせる場所です。

場所：田園児童館

日時：不定期 問合せ：552-2122(FVAC)

福生断酒新生会

代表：間島 健太

お酒をやめたい。お酒をやめて欲しい人がいる。お酒を飲まないで生きていきたい。同じ悩みを持つ仲間と飲まないで生きる為に、酒害体験を言っぱなし、聞きっぱなしで語り合い分かち合います。

場所：福生市民会館

日時：毎月第4金曜日ごろ

問合せ：080-4433-9110



ぬか床の会

代表：間島 健太

安心・安全な食卓を作ります。ぬか床作り、手作り味噌、糀調味料、酵素ジュース、甘酒など毎月一度集まって作っています。日本の伝統食文化を学び広める活動をしています。

場所：福生市民会館 調理室

日時：不定期

詳しくは団体HPへ ⇒⇒

問合せ：080-4433-9110



FVACからのお知らせ

ふっさボランティアサポーター費お礼

★福生いとでんわ	3,000円
★大正琴扇靖流美咲会	3,000円
★おもちゃの図書館チューリップ	4,000円
★北島 浩子	10,000円
★傾聴ボランティアハピネス	1,000円
★匿名	1,000円
★永田福祉地区（サロンながた）	2,000円
★福生市母子寡婦福祉会（福生市すすらん会）	1,000円
★福東テニスサークル	2,100円
★ラベンダーピックス	3,000円
★鍋一福祉地区（うめぐみ）	1,000円
★(社)福生ひまわり会麦わら帽子	3,000円
★鍋一福祉地区（うめぐみ）	1,000円
★障がい児・者と家族の会 ぽくぽく	1,000円
★匿名	2,000円
★余暇活動コミュニティ♪asis(あずいず)	2,000円
★喜楽大衆劇団	5,000円
★福生市グラウンドゴルフ協会	5,000円
★体操サークルチェリー	5,000円

ご協力ありがとうございました！



子育てサロン情報

ほっとひろば白梅	第4金曜	通常開催
ぴよぴよらんど	第2木曜	通常開催
はとぼっぼ	第2金曜	通常開催 予約制
おもちゃの図書館	第2・4土曜	1月から再開 福祉サポーター 教養娯楽室
おもちゃの修理屋	第4土曜	1月から再開 福祉サポーター 教養娯楽室

令和6年4月から保育室が児童発達支援センターになるため、おもちゃの図書館チューリップとおもちゃの修理屋さんの開催場所は**地下の教養娯楽室**となります。



令和6年度 FVAC助成金事業について

令和6年度の助成金対象団体が決定しましたのでご報告いたします。（順不同）

- ・フードバンクふっさ
- ・まんまの会
- ・福生断酒新生会
- ・タムタムふぁみりーバンド
- ・NPO法人福生と音楽を楽しむ会

FVACでは、幅広く市民活動の活性化を図るため、今後もボランティア活動や市民活動を行う団体に対して助成を行ってまいります。

お世話になりました

令和4年4月からの2年間、大変お世話になりました。ボランティアのボの字もわからない微力な私を団体の皆様は、受け入れ、励まし、そして何よりいつも支えてくださいました。そのおかげで何とかやってこられた2年間だったと思います。FVACで繋がる事が出来た皆様との大きな輪を財産にして次の部署でも頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。 **遠藤**



お願い

FVACでは、文書のペーパーレス化を推進するとともに、印刷機のインク代や用紙代の高騰を受け、情報紙『アクション』を今まで郵送でお知らせしていた団体には、メールで発行をお知らせする形に移行していただきたいと考えています。

ご賛同いただける団体は、①**団体名**②**お知らせメールを受け取る担当者**③**メールアドレス**を、FVACまでメールでお知らせください。ご協力よろしくお願ひいたします。

✉メール：fvac@fussashakyo.or.jp

編集 社会福祉法人福生市社会福祉協議会
発行 ふっさボランティア・市民活動センター
『FVAC』は、ふっさボランティア・市民活動センターの略称です！

〒197-0004 福生市南田園2-13-1 福祉センター内
TEL: 042-552-2122/FAX: 042-553-7532
E-mail : fvac@fussashakyo.or.jp
ホームページ : https://fussashakyo.or.jp/fvac/